

【防火対象物点検結果報告書記入要領】

別記様式第 1

防火対象物点検結果報告書					
① ○○年 ○○月 ○○日					
② 粕屋南部消防組合 ○○消防署長 殿					
管理権原者					
住所 <u>福岡県糟屋郡○○町○丁目○番○号</u>					
③ 氏名 <u>○○株式会社 代表取締役 粕南 一郎</u>					
電話番号 <u>092-○○○-○○○○</u>					
<p>下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第 8 条の 2 の 2 第 1 項の規定に基づき報告します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>					
防火対象物	所在地	④ <u>福岡県糟屋郡○○町○丁目○番○号</u>			
	名称	⑤ <u>○○ビル</u>			
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	⑥ <u>3階 ○○株式会社</u>			
	用途※1	⑦ <u>飲食店</u>	令別表第 1 ※ 1	(3)項口	
	構造・規模	⑧ <u>鉄骨</u> 造 地上 <u>5</u> 階 地下 <u>1</u> 階			
	床面積	m <sup>2</sup>	延べ面積	<u>3600</u> m <sup>2</sup>	
点検実施日		⑨ ○○年 ○○月 ○○日			
消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用		⑩ 第 ○○ 号			
点検者	住所	⑪ <u>福岡県○○市○区○丁目○番○号</u> 電話番号 <u>092-000-0000</u>			
	氏名	⑫ <u>福岡 花子(○○防災株式会社)</u>			
	⑬ 免状	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号	有効期限
		<u>日本消防設備安全センター</u>	○年○月○日	第 <u>○○○</u> 号	○年○月○日
受付欄※2		経過欄※2		備考※2	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 ※ 1 欄は、複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入すること。

3 消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用の欄は、適用される規定がある場合、記入すること。

4 ※ 2 欄は、記入しないこと。

【防火対象物点検結果報告書記入要領】

項 目		記 入 要 領
①	年月日	消防署に提出する年月日(和暦又は西暦)を記入します
②	提出先	点検対象物を管轄する消防署長宛とします。
③	届出者	1 点検対象物の管理権原者の住所、氏名及び電話番号を記入します。 2 法人の場合は、当該法人の所在地、名称、電話番号及び当該法人の代表する者の役職、氏名を記入します。 3 個人の場合は、その者の住所を記入します。
防火対象物	④ 所在地	点検対象物の所在地を記入します。
	⑤ 名称	「〇〇ビル」等の点検対象物の名称を記入します。
	⑥ 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	点検対象物全体について管理権原が分かれている場合は、届出者の事業所等の名称を記入します。
	⑦ 用途・令別表第一	当該点検対象物又は事業所等の用途を、消防法施行令第1に掲げる用途区分により、「飲食店(3)項口」、物品販売店舗「(4)項」の要領で記入します。建物の共用部分については、建物全体の用途を記入してください。
	⑧ 構造・規模	構造については、点検対象物の主要構造部の構造を記入します。 また、規模については、当該点検対象物の階数、床面積及び延べ面積を記入します。
⑨	点検実施日	1 点検対象物の点検を実施した日を記入します。 2 点検が複数日におよぶ場合は、当該点検を修了した日を記入します。
⑩	消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用	消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用がある場合は、適用号数を記入します。
点検者	⑪ 住所	1 点検対象物を点検した防火対象物点検資格者の住所及び電話番号を記入します。 2 防火対象物点検資格者が法人等に属する場合は、括弧書きで当該法人等の名称を併記します。
	⑫ 氏名	1 点検対象物を点検した防火対象物点検資格者の氏名を記入します。 2 防火対象物点検資格者が法人等に属する場合は、括弧書きで当該法人等の名称を併記します。 ※ 複数の防火対象物点検資格者により点検がなされた場合、当該防火対象物点検資格者のうち代表者の氏名を記入します。
	⑬ 免状	講習機関名。免状交付年月日、免状交付番号及び有効期限は、点検対象物を点検した防火対象物点検資格者の免状に記載されている事項を記入します。